※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和５年度　国際文化科

教科	国際文化	科目	韓国朝鮮語文化Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新･好きやねんハングルⅠ（白帝社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

韓国朝鮮語文化Ⅰの授業では、毎時間リスニングに取り組むことで、韓国朝鮮語の音をしっかりと捉え、様々なシチュエーションに慣れていきます。「聞くこと」「話すこと」が中心ですが、短い文章を読んだり、書いたりする練習も取り入れて、４技能５領域の力をバランスよく身につけます。

２　学習の到達目標

韓国朝鮮語の入門･初級レベルを扱い、簡単な日常会話が話せるようにするとともに、ハングルの文字と発音、基本的な文法を学習する。また、韓国の文化･風習について学習し、異文化理解を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国朝鮮語の音声、語彙、文法、言語の働きを理解し、聞いたり話したりする際にそれらの知識を適切に活用することができる。また、それらの知識を用いてポスターや案内文の情報を読み解くスキルを身につけている。	韓国朝鮮語を通して、身近な話題や社会的な問題の概要･要点を把握し、自分なりの考えや意見を発表したり、他者と共有している。	韓国朝鮮語の背景にある文化に対して興味・関心を持ち、主体的に調べたり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1課「私は～です」 第2課「家はどこですか」	パッチムの仕組みや発音の変化などを理解する。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	小テスト	スピーキングテスト	定期テスト
	第3課「誕生日はいつですか」 第4課「食堂は体育館のとなりにあります」	易しいフレーズを用いて、自己紹介と身近な話題について、口頭でやりとりすることができる。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	小テスト	スピーキングテスト	定期テスト
2学期	第5課「姉のです」 第6課「何がしたいですか」	学校の施設や教室の有無、その位置などを簡単に紹介できる。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	小テスト	スピーキングテスト	定期テスト
	第7課「日曜日にはギターの練習をします」 第8課「何を食べますか」	食堂のメニューについて、よく食べるものや人気のあるものを紹介できる。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	小テスト	スピーキングテスト	定期テスト
3学期	第9課「京橋駅で会いましょう」	買い物表現・数詞を学習し買い物のロールプレイをする。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	小テスト	スピーキングテスト	定期テスト
	第10課「舞子さんは見ることができませんでした」	冬休みにしたこと(正月の過ごし方、旅行、宿題、アルバイトなど)についてやりとりできる。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	小テスト	スピーキングテスト	定期テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用